

第34回

環の映画会

2012年10月29日(月)
18時00分(受付:17時45分~)

上映映画: **バニシング・ポイント**

(リチャード・C. サラフィアン監督, 1971年, 106分)

あらすじ・みどころ:

テーマ: 破滅への美学

昔一度見ただけであらすじは憶えていないので、みどころでもと思い、不条理・反権力・ナンセンスと当時の流行・風俗から始めようか、阪上先生のお誘いだからバニシング・ポイントとブラックホールとの関係を議論しようかなどと考えていたら、カップヌードルの初期の商業ソングを思い出した。

“常識っていうやつと おさらばしたときに”と笠井紀美子が歌っていた。加藤和彦の曲だったと思って調べたら、作詞阿久悠、作曲小林亜星とあった。

40年ほどの間、この歌も加藤和彦も、この映画についても何も分かっていなかったのでは、と心配になってきた。

バニシング・ポイントと一緒に楽しみましょう。

案内人: 宮本嘉久先生(物理学)

お問い合わせは
人環・総人図書館 075-753-6537
waon.movie@gmail.com



VANISHING POINT

1971